

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	企業誘致促進事業	会計名称	一般会計		担当課	商工観光課	
		予算科目	7 款 1 項 3 目	事業番号	3190	所属長名	岡井隆治
事業評価の有無	☒ 評価対象事業 ☐ 評価対象外事業（事業の概要・結果のみ）				担当責任者名	木曾智仁	
法令根拠等	伊予市企業誘致促進条例、同条例施行規則				実施期間	【開始】	令和／平成 18 年度
総合計画での位置付け	産業振興都市の創造					【終了】	令和 年度(予定) ■ 設定なし
	活力ある商業・工業の振興						
総合計画における本事業の役割	企業誘致及び既立地企業の留置対策に努め、働きたいと思える環境を整える。						
事業の対象	企業、企業誘致関連団体		事業の目的		企業の立地をしようとする者に対し、必要な用地等や従業員の確保に関する協力を行うことで、誘致を図るとともに、既に立地している企業の留置対策に努め、企業活動の活発化と新規雇用の創出を図る。		
事業の内容（整備内容）	工場を立地した事業所に対し、企業立地奨励金や雇用促進奨励金を支給する。また、工業の振興に関する事務経費や県内協議会へ負担金を支払う。		昨年度の課題に対する具体的な改善策		首都圏の企業へニーズ調査を行い、結果を関係部署と共有した。		

事業活動の内容・成果 (D0)

事業費及び財源内訳（千円）							事業活動の実績（活動指標）							
項目		前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目		単位	前年度実績	4年度予定	9月末の実績	4年度実績
財源内訳	直接事業費	106,091	45,653	0	0	0	45,924	企業立地促進奨励金交付件数	件	2	2	2	2	
	国庫支出金	33,000	0	0	0	0	0							
	県支出金	0	0	0	0	0	0	雇用促進奨励金件数	人	5	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0							
	その他	0	0	0	0	0	0							
	一般財源	73,091	45,653	0	0	0	45,924	産業立地ミーティング参加	回	0	1	1	1	
職員の人工（にんく）数	0.20	0.10				0.10								
1人当たりの人件費単価	7,841	7,794				7,794								
※ 直接事業費＋人件費		107,659	46,432				46,703							
主な実施主体		直接実施		実施形態（補助金・指定管理料・委託料等の記載欄）		企業立地促進奨励金、雇用促進奨励金、用地取得奨励金								
向こう5年間の直接事業費の推移（千円）						5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	5年間の合計			
						21,886	21,886	21,886	4,500	4,500	74,658			
成果指標	指標	市内工業団地を中心とした立地企業数				単位	⇒	区分年度	前年度	4年度	5年度	目標	毎年度	
	指標設定の考え方	これまで企業立地の促進奨励措置を施した申請事業所を計上していたが、企業立地に見合う条件の土地の整理がついたことから、当面留置を目的とした指標の設定とする。				社		目標	23	23	23	23		
						実績		23	23					
	指標で表せない効果													

事務事業評価（CHECK）

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 (今年度の途中経過)			企業誘致の促進に向けて、情報収集を行うため、えひめ産業立地フェアへの参加など準備を進めている。						
事業 									

施 策 を 踏 ま え た 判 断	二 次 判 定	☐	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		☐	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。		
		☒	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
			市街化調整区域での産業系土地利用について、関係部署と情報共有し検討する事。		
		☐	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
		☐	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
		☐	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
		☐	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。		

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容
------------	------	----------------------

今後の方向性（ACTION）

の 経 営 最 終 者 判 断 議	事業の方向性		コメント欄
	☐	さらに重点化する。	
	☐	現状のまま継続する。	
	☒	見直しの上、継続する。	
	☐	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	☐	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	